

E<sup>s</sup>  
01/09  
壹

さよなら絶望先生  
久野美、共色望  
DRAGULA



R18



夏の終りに飛び離れた。僕と先生以外の誰か――

endlessdays,everlasting summer.

white,black,I can't say goodbye to him.



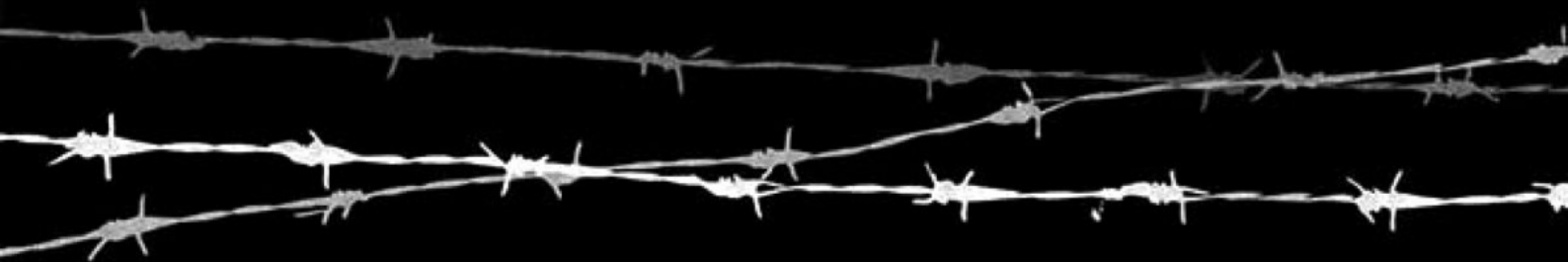
1009

erlunapark

志  
1009

E<sub>s</sub>  
01/09  
壹

さよなら絶望先生  
久藤准×糸色望  
D R A G U L A







下  
ノ  
ミ





# ■ 屋上 / 01

Today was gonna be the day?

そうだ、それは僕でもよかったんだ。



夏の終わりに飛び降りた。

はい、  
知りませんでした。

部活はやってませんし、  
夏の図書室解放日は  
当番ではなかったの…

それを聞いたのは、  
夏休みもあと残り一週間も  
ないという、少しだらけた  
午後の事だった。

蝉がうるさくて  
けれどもそれを  
憎む気力すらない。  
そんな時間。

あ、  
でも

…ああ、はい。

不幸な人には申し訳ないが、  
我ながらどうしようもない返事だと  
思ったが、正直言って答えようが  
無かった。唐突過ぎる。

これ緊急連絡網  
ですよ？

実感が湧かない以前の次元だ。

ジュー  
ジュー



—先生？

…



職員の間でも  
詳しい情報は…

え、  
それじゃあ…

…はい



いいえ

まだ中等部か高等部か  
部外者かも不明で…

さわさわ

後には鍵が  
かすると  
服、服せを

すみません。  
個人的に電話をしました。

久藤君かな、と  
思ってしまった—



何を。



——飛び降りたのは。



声もでない。



相変わらずに唐突だ。



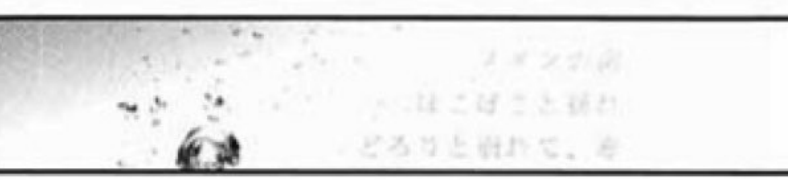
はは、  
言われると思いました。



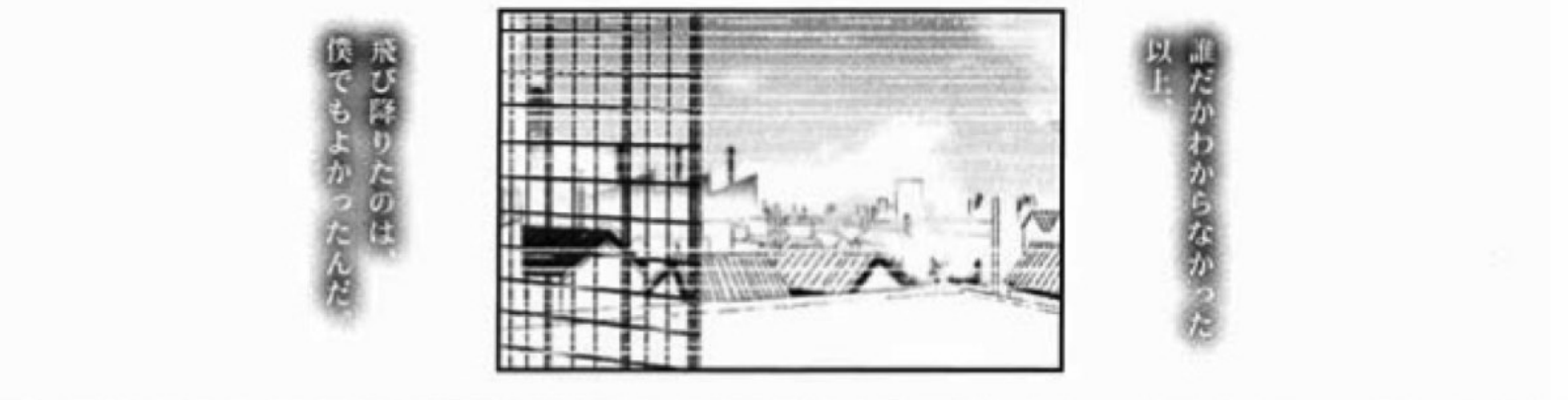
それを先生が  
おっしゃるんですか？



可能性。  
確かにそうだ。



フロンが  
...  
どろりと崩れて、



飛び降りたのは、  
僕でもよかったんだ。

誰だかわからなかった  
以上、



...



先生だったかもね。



いえ、なんでも



何が、ですか？

夏の終りに飛び降りた。



僕と先生以外の誰かが





# ■ 彼岸 / 01

Lately did you ever feel the pain.

どうしてこんなふうになってしまったのか。

つまり、あなたには何の力もないと？

おはなし  
僕の言葉なんか響いてくれるのは、  
その人の心が素直だからでしょう。

ジュー  
ッワ  
ッシー

だってあからさまにテンプレートだ。  
記憶を並べ替えて  
引っ張り出してくるだけの  
どこが天才ストーリーテラーか。



だから、価値とか力とか、  
そういうの、ないです。

ただ、…本が、好きなだけ、なんです。僕は。



あと





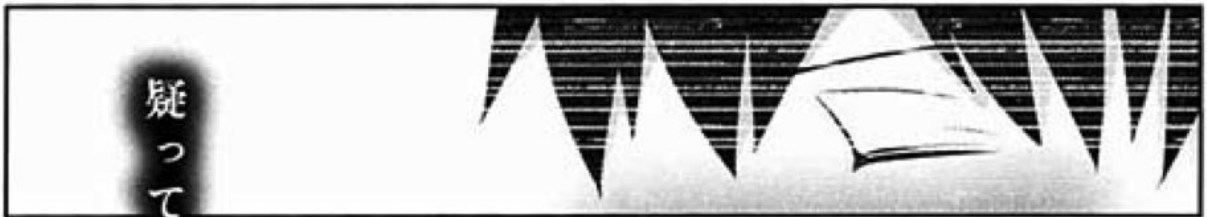
それでもあなたは、  
私の、大事な人です。



ただの

救え子  
生徒ではなく

それは。



疑ってなんか、



どうして

ミーン……



ぐち

ちゅ



ちゅく

ちゅく



こんなふうになつてしまったのか



っは

はあ  
はあ



最初はただ  
同じものを見ていたかった



見れると思っていた



ドクン  
ドクン

ズ  
ズ

ずる

どっ

ちゅっ  
ちゅっ

じゅっ  
じゅっ

あッ

ひあッ

ズ

っは

しゃん  
しゃん

ああッ

っあああ

だけど 自分は変わっていく

彼については わからない

は...は...は...



はあ

ちゅく

ギン

死ぬまで  
ないんだ

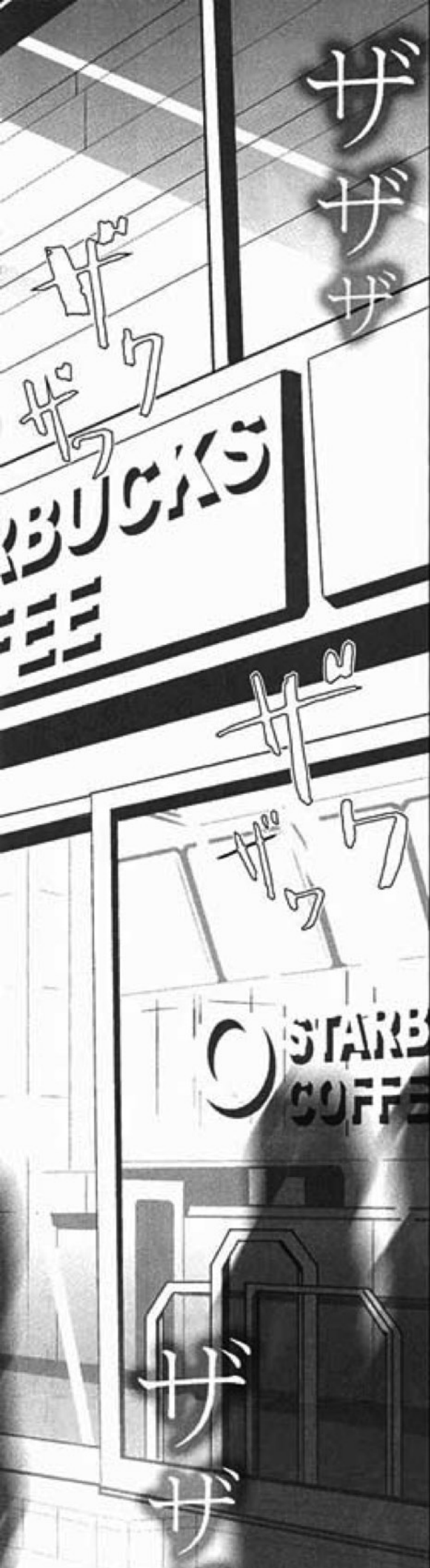
はあ  
はあ

それでも 憎んだり 疑ったり なんか

ミーン

ミーン

...



## ■ 屋上 / 02

Maybe I don't really want to know.

時折僕がどうしようもなく読きたくなることを  
多分先生は知っている。



あの電話の後、先生も自宅待機が出たらしい。  
近くの量産チェーン店カフェで久しぶりに  
話でもしようかということになった。

先生、  
こっちです。

ふう  
やりやれですよ

どうかしましたか？

ショートとかフラベチーノとか  
こういうところのメニューは……  
いまだに覚えられませんよ……  
とりあえず本日のおすすすめに  
したら……  
真夏にホット飲むことに  
なりました……はあ……

あー  
なるほど……

じゃあ  
今度一緒に注文の練習  
でもしませんか。

僕等は、つくづく  
こういう場所が  
似合わないということ  
思い出して、  
何故かひどく安堵した。

おはは  
れもです  
か  
ははは

数億年後には  
太陽が寿命で膨張し、

ムー…

地球を飲み込んで  
しまうんだそうです。

お、この本はカフカが  
書いてくれたんです。

恐ろしい話  
ですよね！

うーん…

え

久藤君は

こ、怖くないんですか？

短けちゃうんですよ？

うーん

数億年も先のことなら、

僕はその時欠片も残って

ないでしょうし…

ていうか、死ぬかもって  
考えたら今日か明日か、  
今この時の1秒後かも、  
わかりませんし…  
なんというか…

どんなに遠くても必ず訪れる日  
というのなら、そんなXデーより  
もっと恐れている未来が、  
すぐ近くにあって

…

いざ「その時」がきても  
案外自分は平然と受容れ  
られるんじゃないかなと  
思ってしまうのが、何か  
嫌かも…ですけど…

——あと1時間で、  
世界が滅びるとしたら  
先生はどうしますか？

そうですねえ…  
…家に帰って遺書でも書きますかね。

滅びたら誰も読んでくれる人  
いないじゃないですか…

…ま、まあ追いつめられたら  
最高傑作ができるかも  
しれないので…



例えば、

久藤君こそ！読みかけの本  
全部読んでしまおうとか。  
されてるんじゃないですか？

僕は、このまま先生と一緒にいるよ。

あ…

わ、私も…くど

あら？  
糸色先生！

ビクッ

ああ、これはお向かいの…！  
こんにちは


いやー  
全くです

あ、そちらは…  
もしかして

ええ、私の—

奇遇ですね！こつ  
番いとなかなか外に  
でないものですから

こんな小さなすれ違いとかが、いつか



教え子です。



誰が飛び降りたのか、わからない。



そういえば、まだ、





得られるのはひとつだけだ。夏の幻視。  
夏は短夜。こちらとあちらがちかくなるのだという。

ES 01/09

To Be Continued  
2008 Spring

## Special Thanks

original : DRAGULA+gravemarker lunapark  
schia kadai / yuki marunouchi

ESシリーズは、2005年12月発行予定→未刊行となった  
DRAGULA+gravemarker lunapark合同誌「LiveForever」の再編です。



**壱 ES 01/09**  
DRAGULA + gravemarkerlunapark

タイトル : ES 01/09 壱

初版

20071230

発行

DRAGULA

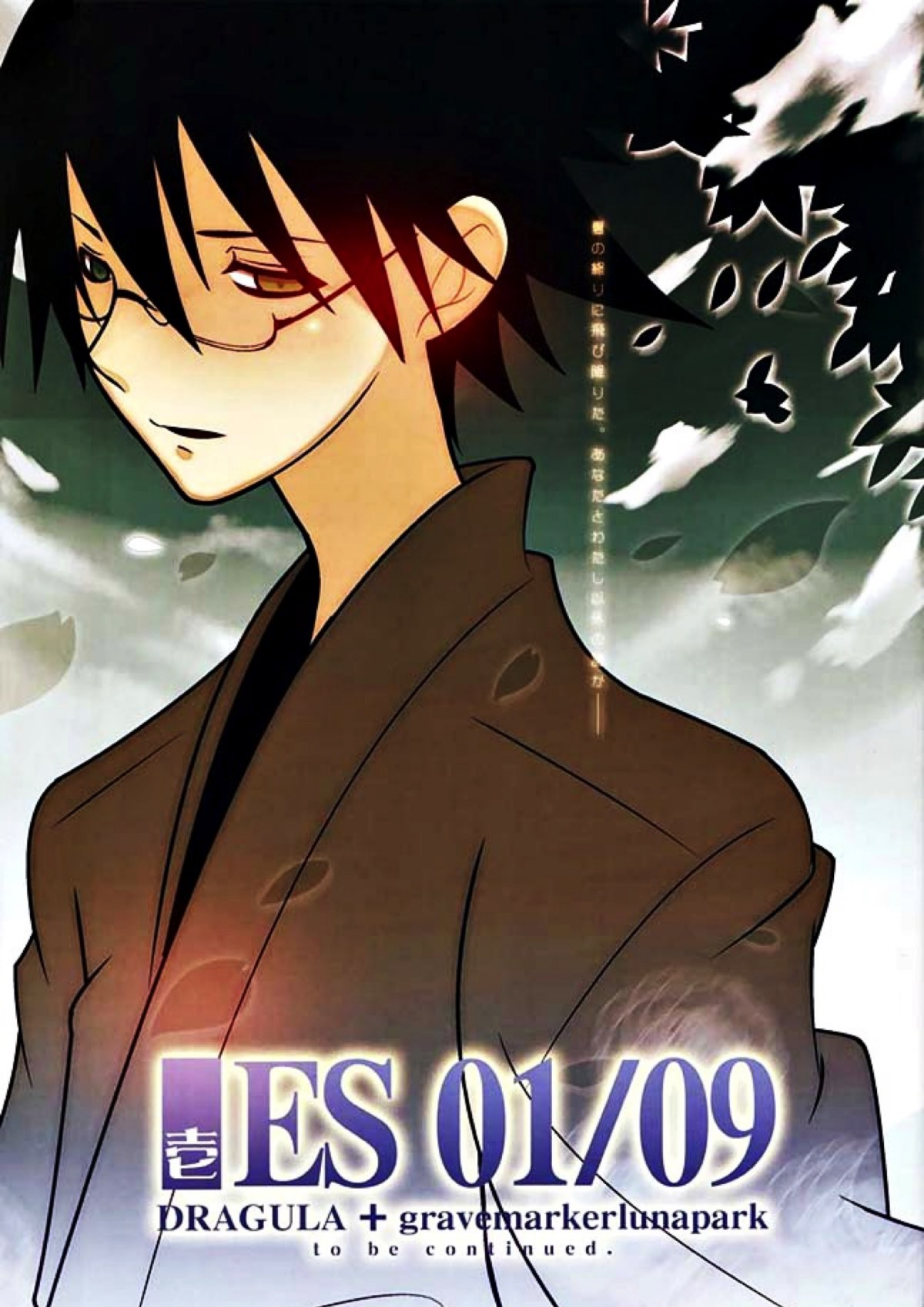
<http://u-go.to/dragula>  
[dragulamix@hotmail.com](mailto:dragulamix@hotmail.com)

印刷

サンライズパブリケーション株式会社 様  
いつもありがとうございます！

禁止

無断転載・複製・ネットオークション転売  
18歳未満の方の購入購読



君の終りと飛び降りた。あなたとわたしは永遠に——

# ES 01/09

DRAGULA + gravemarkerlunapark  
to be continued.